

令和4年4月定例会

# 教育委員会定例会会議録

書記 鈴木 亮平

書記 蜂谷 愛

## 塩竈市教育委員会定例会会議録

◆日時 令和4年4月27日(水) 午後2時25分～午後3時10分

◆場所 塩竈市民交流センター 第2・3会議室

### ◆出席委員

教育長	吉木 修	教育長職務代理者	高橋 輝兆
委員	松田 攝子	委員	佐藤 香
委員	菅井 信吉		

### ◆事務局

教育部長	鈴木 康則	教育部理事兼 市民交流センター館長	佐藤 達也
次長兼教育総務課長	小倉 知美	参事兼学校教育課長	松崎 和佳子
生涯学習課長兼 文化スポーツ課長	武田 光由	教育総務課 課長補佐兼教育総務係長	鈴木 亮平
教育総務課主査	蜂谷 愛	教育総務課主事	亀山 侑可

### ◆定例会次第

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 教育長報告
  - ① 令和4年度 小・中学校学級編制及び教職員定数等について
  - ② 各種会議の報告
  - ③ 本市の教育活動の状況
  - ④ その他
- 5 専決処分報告
  - ① 令和4年度一般会計補正予算のうち教育に関する事務にかかる部分について
  - ② 塩竈市いじめ問題対策連絡協議会の委員の委嘱について
  - ③ 塩竈市いじめ防止等対策委員会の委員の委嘱について
- 6 その他報告
  - ① 「しおがまっ子夢応援プロジェクト」について
- 7 閉会

## 1 開会 午後2時25分

## 2 前回会議録の承認

高橋委員から報告、承認

## 3 会議録署名委員の指名

松田委員と菅井委員を指名

## 4 教育長報告

吉木教育長から、以下のことについて報告

- ① 令和4年度 小・中学校学級編制及び教職員定数等について
- ② 各種会議の報告
- ③ 本市の教育活動の状況
- ④ その他

### 〔主な質疑〕

松田委員 資料4ページ記載の教職員定数のうち指導方法工夫改善が2人と少なく、英語以外の教科担任制が増えて配置されているがどのような活用をしているのかお聞きしたい。また、令和4年度から事務支援室が分散となったが、今までいた事務職員が市内の各学校に配置となったのかお聞きしたい。

教育長 一つ目の指導方法工夫改善の定数について、指導方法工夫改善とは少人数指導のための加配である。しかし現在は、宮城県教育委員会でその方針を変更し、少人数指導から教科担任制に力を入れるようになっている。そのため指導方法工夫改善の定数が減り、教科担任制の定数が増えている。また、この表では中学校にも教科担任制の加配がある。これには、英語の教師が配置されており、小中連携を深めるため、学園制加配として、小学校で英語の授業を行っている。二つ目の事務職員について、第二支援室に所属していた事務職員は、ほとんどが市内に異動しているが、第一支援室に所属していた事務職員は全員別の市町村へ異動している。

## 5 専決処分報告

小倉教育総務課長から、以下のことについて報告

- ① 令和4年度一般会計補正予算のうち教育に関する事務にかかる部分について

松崎学校教育課長から、以下のことについて報告

- ② 塩竈市いじめ問題対策連絡協議会の委員の委嘱について
- ③ 塩竈市いじめ防止等対策委員会の委員の委嘱について

[主な質疑]

特になし。

## 6 その他報告

武田生涯学習課長から、以下のことについて報告

- ① 「しおがまっ子夢応援プロジェクト」について

[主な質疑]

菅井委員 このプロジェクトについて、募集しているのを知らなかった。また、夢を叶えるというようなプロジェクトに対し、応募件数が5件は少ないのではないかと感じた。今後同じような事業を実施する際は告知方法を検討していただきたい。

高橋委員 この動画は全て見させていただいたが、どのような部分をサポートしていたのか。

蜂谷主査 例えば吉本煌明さんの「特産物とビデオレターを贈りたい」では、吉本さん一家が塩竈に来て日が浅く、塩竈の特産物をあまり知らないということだったので、特産物を選ぶサポート、そしてビデオレターを撮影し作成・送付するサポート、またその費用のサポートを行った。竹村姫菜凜さんの「ひとりでおつかいに行ってみよう」では、交通量の多い場所に住んでおり、ひとりでおつかいに行かせてあげられないということだったので、おつかい中スタッフが周りに付き、安全におつかいができるようなサポートを行った。

高橋委員 募集の際に、どのようなサポートができるのか具体的に示すことができれば、もっと応募者が増えるのではないかと思ったため、質問した。

教育部長 結果的にはあのような動画となったが、今までに例のない事業であったため、どこまでをサポートし、どこまでを自分でしてもらおうか等、初めは手探りで始めた。動画も初めは私たちが作成しようと考えていたが、やはりプロに頼む方が良いという話

になり、結果、あの作品に仕上がっていった。今回、このようなノウハウができたため、市長からは続けたほうが良いのではないかとされている。記念事業として行ったため、今回のような規模で毎年行うことは難しいと思うが、一作品でも市民の方に提供できないか、庁内で検討しているところである。

松田委員 二小の壁画も80周年記念事業として実施し、今後も少しずつ続けていくことになった。夢応援プロジェクトについても、子どもたちの色々な夢を取り上げ、新聞やテレビ等、様々な場所で発表し、塩竈は子どもたちを育てるのに良い環境だということのアピールしていただきたい。

佐藤委員 今回の夢応援プロジェクトでは、幼稚園や保育所にもチラシを配り、全体的に募集をかけていたが、それでもこの応募件数だったということは課題であると感じた。高橋委員が述べたとおり、具体的なサポートを示すことができれば応募件数が伸びるのではないかと思った。

## 7 閉会 午後3時10分

《会議録署名委員》

1 番委員  
(松田委員)

4 番委員  
(菅井委員)